

シンポジウム「21世紀教育モデルの構築『日本型』教育モデルの国際的可能性と課題を問う」に続く

海外における 「日本式」教育モデル

エジプトへの導入開始とフィンランド・シンガポールからの示唆

日時 2016.
12/10 土
13時～16時(12時半より受付)

場所 福武ホール
福武ラーニングシアター
(東京大学本郷キャンパス、
赤門入って左手地下)

申込 先着200名
東京大学教育学研究科
学校教育高度化センターHP
<http://www.schoolexcellence.p.u-tokyo.ac.jp>

13:00～13:05

開会の言葉: 恒吉 僚子
(東京大学大学院教育学研究科・教授、教育学部附属中等教育学校・校長)

13:05～13:10

司会: 藤村 宣之 (東京大学大学院教育学研究科・教授)

13:10～13:30

「EJEP (エジプト・日本教育プログラム) にみる
日本式教育への期待」
田中紳一郎 (JICA国際協力専門員)

13:30～13:50

「エジプトでのTOKKATSU PLUSの展開」
杉田 洋
(國學院大学人間開発学部初等教育学科・教授、前文部科学省初等中等教育局視学官)

13:50～14:15

「国際化モデルとしての日本モデルの可能性や課題
—国際比較と新モデルの生成」
恒吉 僚子 (東京大学大学院教育学研究科・教授、教育学部附属中等教育学校・校長)
高橋 史子 (東京大学大学院教育学研究科附属学校教育高度化センター・助教)
草薙佳奈子 (東京大学大学院教育学研究科附属学校教育高度化センター・特任研究員)

休憩 14:15～14:20

14:20～14:30

司会: 北村 友人 (東京大学大学院教育学研究科・准教授)

14:30～14:40

映像「シンガポールモデルの海外への導入」
S. Gopinathan
(HEADファウンデーション・アカデミックディレクター、NIE名誉教授)

14:40～15:00 (日本語への同時通訳有)

「フィンランド型教師教育—アジア・南米での経験」
Eero Ropo (フィンランド タンペレ大学教育学部教授)

休憩 15:00～15:10

15:10～16:00

質疑応答、討論

閉会

英語による発表・映像は同時通訳・字幕あり